

## 9 8 建築の時期別自動火災感知設備の状況

平成30年10月1日現在

建築の時期	総数	自動火災感知設備がある						自動火災感知設備はない
		総数	寝室	台所	階段	廊下	その他	
<b>総数</b>	<b>127,740</b>	<b>44,690</b>	<b>25,350</b>	<b>28,390</b>	<b>7,900</b>	<b>5,750</b>	<b>4,940</b>	<b>81,380</b>
昭和35年以前	4,830	1,120	480	620	90	180	90	3,710
昭和36年～45年	9,900	3,070	1,670	1,960	380	350	330	6,830
昭和46年～55年	24,080	6,530	3,030	4,060	1,520	810	470	17,550
昭和56年～平成2年	26,330	9,150	5,330	5,940	1,840	990	1,210	17,180
平成3年～7年	17,080	5,730	3,040	3,700	730	510	500	11,350
平成8年～12年	15,860	4,830	2,420	3,420	750	510	600	11,030
平成13年～17年	16,810	7,320	3,740	5,240	1,090	1,420	800	9,490
平成18年～20年	6,220	4,920	4,080	2,990	1,480	990	770	1,300
平成21年～30年10月	—	—	—	—	—	—	—	—

資料 総務省統計局「住宅・土地統計調査報告」

- 注) 1 標本調査であるため、個々の数値と総数は一致しない場合がある。  
 2 平成25年調査以降は調査項目から除外されている。